

# カヌーでごみひろい

カヌーなら  
水面にすぐ手が届くため  
細かいごみを拾いやすい！

プラスチックごみが海に流れ出ると  
細かく分解されてマイクロプラスチックに...  
だから **川でくい止める**

## SOKA PADDLERS 草加パドラーズ



小学生

自転車・バイク

汚染水排出

自転車

ごみ満載

発見次第  
環境課に通報します

一度流すと回収不能  
にもかかわらず  
曖昧な法規制  
ずさんな管理

電柱

中学生

冷蔵庫

9年で6962袋  
【45L袋換算】

医療ごみ不法投棄

使用済注射器  
およそ三千本

人ごとではありません  
氾濫などで冠水したら  
街中汚染されるのです

2014年～1129日活動  
のべ11452名参加

ごみ屋敷にしないでよ～



↑現金が抜かれた財布



# わたしたちのあゆみ

2014年12月 草加パドラーズ結成

2017年 8月 NPO法人草加市カヌー協会設立



2019年 第14回『川の日』ワークショップ関東大会にエントリー  
最優秀賞 オーディエンス賞 ダブル受賞



2020年 河童の碑を作る募金活動開始  
河童の碑 完成（伝右川 甚左衛門堰船着

2022年 3月 国土交通省より『河川協力団体』の指定を受ける。

※河川環境保全など河川管理に関する活動を行う民間団体等を法律上位置づけるもの。

## 【国（関東地方整備局）第35号】

2022年 令和3年度 河川財団表彰 優秀成果賞

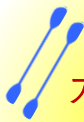


2024年 2月 埼玉県主催 リバサポアワード2023  
『第一回 川の国貢献賞』に選出

# わたしたちの3つの願い



きれいな  
川をめざす



カヌーなどが  
楽しめる  
水辺にす  
る



みんなで協力し  
て  
すてきな街をつ  
くる



# きれいな川をめざす

毎週水・土・日と祝日の午前8時～11時30分

★定例活動のながれ



旗立て



船着き場清掃



パドラーズ体操

ミーティング

## 天候判断、水質検査



目視チェック  
(天候、湖目、風向、川の色など)



水温計測



COD測定  
(水の汚れを測る)



PH測定  
(河川基準 6.5～8.5)



透視度

- ①リーダー確認
- ②目的地決定
- ③鍵の確認



## 乗船



乗り降りが一番沈の危険が高いです。お互いにサポートし合います。

## 目的地で上陸、休憩



## いざ出港



## 記念撮影



風間



蒲生



宮代橋



甚左衛門堰・河童の碑



獨協大前

## 帰港

## 艇の掃除



## ゴミのまとめ



## ミーティング



一人ひと言

## 解散





目  
標

水質検査

# きれいな川をめざす

水質検査・生き物調査への協力、ゴミ拾い技術の研究など、学術的調査研究に取り組んでいます。  
**安心して遊べる川を目指します。**

月に1回～3回実施

- ①目視で川の様子を観察する
- ②水温計測
- ③PH検査
- ④COD検査
- ⑤透視度測定

海ごみゼロウィークに活動報告

年間のまとめを報告

**透視度 4.5 cm**  
**COD 約 7**  
**(生活排水レベル)**



生き物調査



黒弁慶(カニ)



アカミミガメ



ウナギ



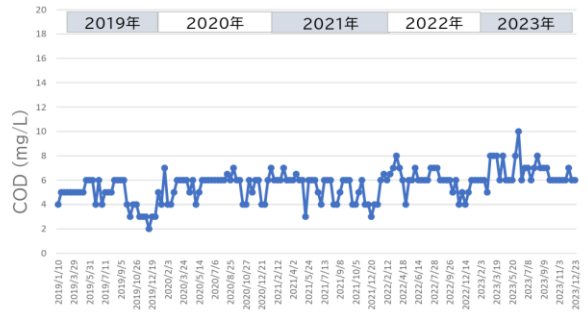
手長エビ



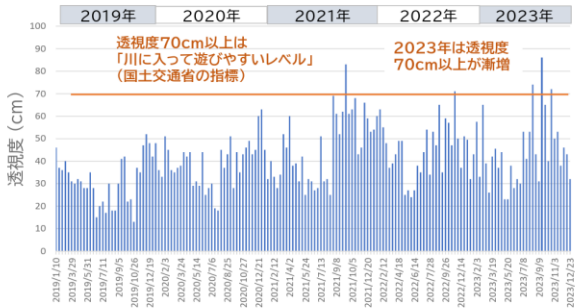
(ミドリカ)



カワアナゴ



<図1> 2019年～2023年 CODの変化



<図2> 2019年～2023年 透視度の変化

※詳しくは「草加市カヌー協会」事務局へ



# きれいな川をめざす

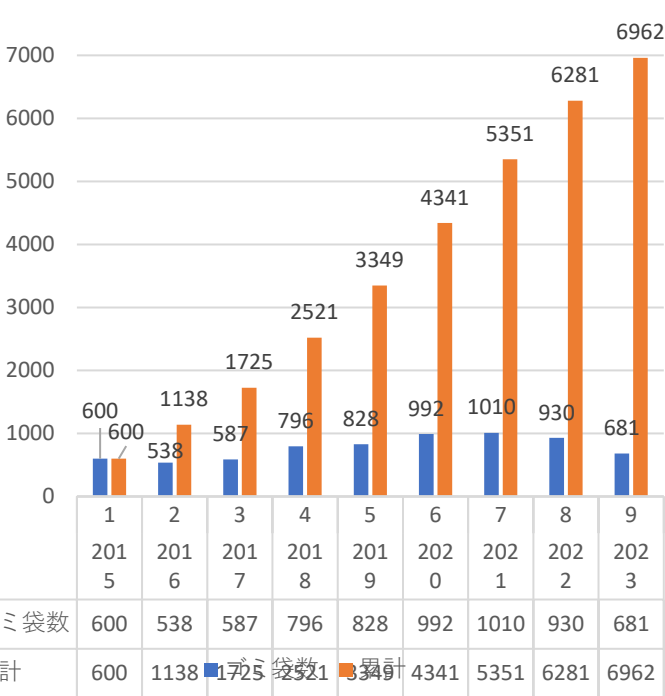
活動への理解が深まり、沿道から「ありがとう」という声をたくさん聞くようになりました。きれいな川 = 捨てない = マナーの

目標

回収ゴミの量と種類を記録します

令和5年 綾瀬川の浮遊ごみ(9年目)

9年間の回収ゴミの量 (1袋/45L)



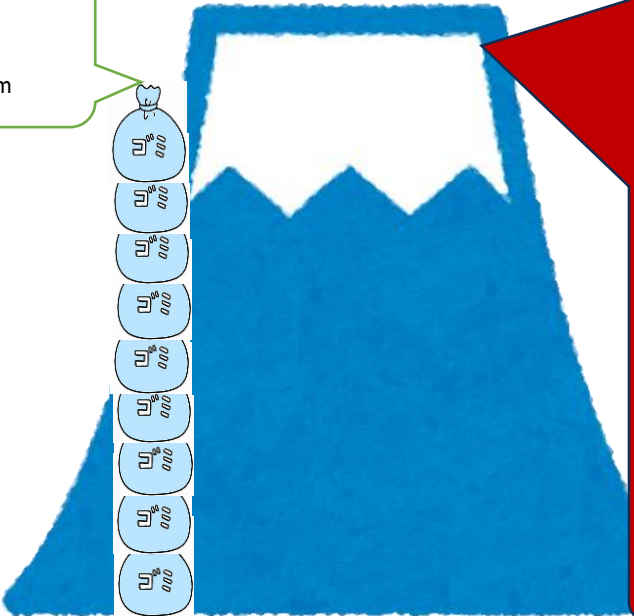
月	出勤回数	回収量(袋)	参加人数	内容	備考
1	18	70	139	ペットボトル 空き缶/ビン 発泡スチロール片 ビニール袋 フライ2 網1 木材/伐採した樹木多数 紙おむつ タイヤ1 テレビ1 曇時計 ルアーとテグス ゴルフのドライバー1 羽毛布団1 自転車1	・白鳥の命を救う ・千葉県知事杯、 後部/石田船長賞
2	13	85	103	ペットボトル 空き缶/ビン 発泡スチロール片 ビニール袋 衣装ケース1 車のパンパー1 木材 ベニヤ板 漫画/雑誌 ヘルメット 座椅子1 自転車1 ソファ/折り畳みベッド /テレビデオ/ガラステーブルの脚など大量の不投棄ゴミ	・綾瀬川(左岸)築大橋、上陸用ステップ 完成 ・視察(中山船運)
3	13	54	91	ペットボトル 空き缶/ビン 発泡スチロール片 ビニール袋 たばこライター多数 ヘルメット かご 木材多数 ビ デオ多数 布団 冷蔵庫	・埼玉県と船運の 関係について協議 ・中島さん水歌 ・桜満開
4	13	88	96	ペットボトル 空き缶/ビン 発泡スチロール片 ビニール袋 花見ゴミ 工事現場の廃材 強風で飛ばされたビニール袋 小さいビニールゴミ多数 発泡スチロールの箱1	・筑豊フェスタ応援 ・春の子どもフェス タ(草加市青年会議 所) 応援
5	13	51	115	ペットボトル 空き缶/ビン 発泡スチロール片 ビニール袋 ぬいぐるみ 小型液晶テレビ カジュアルバック 木材 お人形用ペーパークー 自転車2	・早くも夏目(5/4) ・水産環境井上様(大) 保水連携委員様視察、 体験 ・越前防災フェス カヌー体験 応援
6	11	28	62	ペットボトル 空き缶/ビン 発泡スチロール片 ビニール袋 卓2 電線の30cm程度のドラム タイヤ	・遊みごともカヌ 体験実施 ・足立区小学校カヌ 体験会応援
7	8	17	25	ペットボトル 空き缶/ビン 発泡スチロール片 ビニール袋	・遊みごともカヌ 体験実施 ・足立区小学校カヌ 体験会応援
8	16	265	79	ペットボトル 空き缶/ビン 発泡スチロール片 ビニール袋 エアコンの配管カバーのようなゴミを合計15mほど回収	・遊みごともカヌ 体験 応援 ・遊みごともカヌ 体験実施
9	12	48.8	64	ペットボトル 空き缶/ビン 発泡スチロール片 ビニール袋 ボール 木材 たばこの吸い殻 綿かいプラゴミ 布団	・9月のゴミの多く がペットボトル、ア ルミボトル
10	11	64.2	59	ペットボトル 空き缶/ビン 発泡スチロール片 ビニール袋 プラスチックの球の半分 木材23 合衆用椅子1 チャイルドシート 家庭こ 扇風機 自転車かこリュック	・元荒川ゴミ拾い ・らきらまつり (船中鼓笛のため船運 害慮の書押急入り)
11	14	77.3	88	ペットボトル 空き缶/ビン 発泡スチロール片 ビニール袋 木材大小50以上 自転車4 弁当こみ フルシート1 塗装用工事シート(油付き)2 座布団3 クッション1 ビニール類 懐中電 灯 タイヤ 水増 こぼ	・雨水タンク設置 (サイ工助成金)
12	13	70.8	94	ペットボトル 空き缶/ビン 発泡スチロール片 ビニール袋 貴重品が入ったバック(盗難バック) ショルダーバック リュックサック バスケケットボール 木材多数 家庭こみ ゴミ袋に入った衣類 自転車の車輪2 ぬいぐるみ1 クッション1 タイヤ フーツ 建材 一斗缶2 カード類	・盗難バックやカード 類は1枚に届ける。 ・外構の下の不 法投棄ゴミ回収
小計	155	681	1015	参加人数延べ 10517人+1015人=11,532人 ゴミの総量を登山に例えると・・・富士山まであと一歩! 8年まで(6281×0.5)+9年目(105×681)=9481m	

富士山(3776m)まであと少

今までのゴミ袋の  
総数  
**6,962**袋

1袋45Lを50cmとして積み上  
げると・・・

**3,481**m







# カヌーなどが楽しめる水辺にする

カヌー体験会やカヌー大会などのイベントを開催し、人々が親しめる水辺作りを実践しています。

## 夏休みカヌー体験会 & SDGs⑪⑭チャレンジ

**11** 住み続けられるまちづくりを



**14** 海の豊かさを守ろう





カヌー体験をしながら、綾瀬川のゴミ、水質、生き物を観察し、SDGs⑪⑭について関心を持ってもらうためのイベント。



2020（令和2年）から開催している松尾芭蕉杯。

潮位の影響で開催できない年もあったが、手作りのアットホームな大会運営が好評で年々参加者が増えてきている。

2024年からは、種目を工夫し、人々が身近にスポーツを楽しめ、また、綾瀬川の美化活動に理解を深めていただけるような大会にしていく。



令和4年度 第3回 名勝景加地区 高やせ川  
松尾芭蕉杯カヌー大会



指導者講習会



チャレンジディ

2020年初出場から、毎年参加している。松尾芭蕉杯を考えるきっかけとなった千葉県知事杯。例年多くの会員が参加し、個人戦、団体戦にエントリーして、入賞するなどの活躍をしている。毎年1月に行われ、会員のお楽しみイベントとなっている。

指導力、技術の向上のため、指導者講習会や様々なカヌーに挑戦する日「チャレンジディ」を設け、自己研鑽に励んでいる。





# カヌーなどが楽しめる水辺にする

目  
標



安全に楽しむためにライフジャケットの装着を促す啓発活動、沈脱練習、救助訓練を行っています。

## プールでの沈脱練習

(沈脱練習 = 船が転覆したらすぐに抜け出すための訓練です。)



1

転覆の危険を感じたら息を止める。覚悟を決める！  
※流れのある川ではパドルを離さない。



2



3

おしりから抜ける。艇を元に戻す。  
※足が引っ掛かることが多いのでとにかく落ち着いて！



4

艇の中にパドルを入れる。



5

艇の後方につかまり、岸に向かって移動。パタ足よりも平泳ぎのほうが楽。



6

艇の中に水が大量に入っているので非常に重いため → のように艇の先から陸揚げすること（水の重さで陸揚げ困難。艇が破損するほど大量に水が入る）



7

交互に水抜き

野田関宿カヌークラブの指導・協力の下、寄居町かわせみ河原（荒川）で、実践練習を行いました。



船首か船尾につかまって岸を目指す

沈！！

お尻を抜いて**脱出**

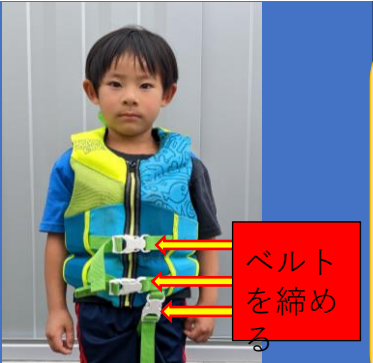


2022. 7

沈脱は、練習も本番も勇気がいります。パニックに陥りやすく、AEDの使い方を練習するのと同じく、本番で慌てないために練習します。

## ライフジャケットの装着体験と啓発活

動



ベルトを締める

ピッタリサイズを着よう

私たちは、一般的なオレンジ色の救命胴衣の他にカヌー用（ポケットあり、なし、釣り人が良く着用しているもの、大小様々なライフジャケットを常備しています。

## 救助訓



救命浮環投てぎ訓練



落水者救助訓練





# 皆で協力して すてきな街をつくる

草加市自主水防団が草加市の公認となりました。  
水難事故や災害に備えて訓練をしています。

水防団結成のきっかけは、埼玉県東部地域は水害のリスクが高いということからです。

近年、気候変動等により水害が多発しています。利根川や荒川の決壊による大水害では、中川や綾瀬川流域の広範囲が水没し、陸路での物資輸送が困難となり、物流に多大な影響を及ぼすことが想定されます。

そこで我々は、日々の活動においてボートを活用し、物資に見立てたごみを運搬する訓練を実施し、積み込み時のバランスなどを確認しています。

また、毎年、全国各地で水難事故が多発しています。事故件数は川より海の方が多のですが、子どもの事故に限定すると海より川の方が多いです。

そこで我々は、落水者を救助するための訓練を、日々の活動の中で実施しています。

ボートやカヌーなど、水辺のスポーツを熟知する仲間の知識は現在、埼玉県県土整備部が推進する防災船着場整備にも貢献しています。2023年3月に実施した埼玉県との協議会では、当会の知識を集約した「最適な船着場立地および護岸整備に関する提案書」を紹介しました。

本書では、船着き場の利用をごみ拾いや有事の活用だけでは**モッタナイ!**ということでも観光など地域活性化のための活用を加えた三つの視点(図参照)で提案しています。

船着場の価値を向上することで使用頻度が増え、賑わいが創出されます。川の国埼玉ならではのウォータフロントの発想です。

災害対策、安全対策だけにとらわれることなく、この地のポテンシャルを活かし、県内外やインバウンドの需要を取り込むことでも地域が活性化し、川への愛着も増すと信じて活動しています。



2022年11月18日刊 埼玉建設新聞

## カヌーの船着き場検討 年度内に10河川で候補地

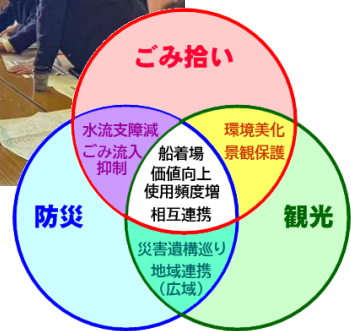
県土整備部

県土整備部は、民間に整備されている河川にカヌーを使った河川の水質清掃活動を支援する。県は必要な施設整備を検討することにした。活動主体は、カヌーを踏まえた船着き場。対象は、綾瀬川▽谷川▽親水護岸を県内河川に▽元荒川▽大相模湖▽新設する検討する。10河川から▽5カ所▽計40カ所程度の設置▽芝川▽鴨川▽桁川▽長川▽新洲川▽入間川▽10河川。水面清掃の実績を持つ県内10河川を優先的に、工事費などを年度未定に整理する。

河川上のごみをカヌーを使って回収する民間主体の環境美化活動が広がっている。一方、カヌーを搬入し、集めたごみを仮置きできたりする河川沿いの空間は十分

川上文化向上取組の県民団体、草加ドライヴが水面清掃時の拠点に活用している。これまで河川改修に合わせて、親水護岸は設置されてきているが、市民利用が低価格の河川空間は実際は、水面清掃の二大課題として事業着手の前提はさらに珍しい。

構想段階から関係者の意見を丁寧に収集・分析することで、整備完了後の維持管理などにつな







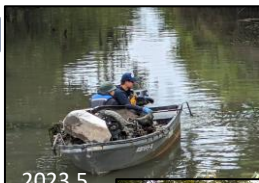
# 皆で協力して すてきな街をつくる

川は山から海へ、県や市町村をつないで流れています。近隣とつながり、互いに支え合って活動しています。

## 足立パドラーズとの連携



小学校プールでのカヌー体験会



2023.5



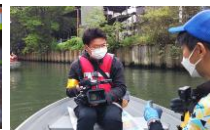
2019.11

毛長川・伝右川のゴミ回収協力



不法投棄問題

取材



イットテレビ

団体名 足立パドラーズ  
 発足年月 2019.10～  
 連絡先 <https://Adachi-paddlers.boj.jp>

## 春日部市カヌー協会との連携



2023.5

銚豊フェスタ



2022.

夕涼みフェスタ



団体名 春日部市カヌー協会  
 発足年月 2020.2～  
 連絡先 <https://www.new-otani.com/canoe.html>



古利根川ダウンリバー

## 越谷パドリングクラブ☀おひさま NPO法人越谷市カヌー協会との連携



2023.9

大相模調整池  
 (越谷レイクタウン)  
 エコウィークカヌー体験会



2023.8

葛西用水カヌー体験  
 プログラム



2022.8

越谷ファミリーカヌー体験会

団体名 NPO法人越谷市カヌー協会  
 越谷パドリングクラブ☀おひさま  
 発足年月 2021.4～(2022.8 NPO法人化)  
 連絡先 [koshi\\_canoe@yahoo.co.jp](mailto:koshi_canoe@yahoo.co.jp)



# 綾瀬川の1年



水鳥たちの季節



カヌーから眺める風景は格別



寒さにも負けず、風にも負けず...





# 主なカヌー紹介

レクリエーション艇  
(安定性があり初心者向き)



タンデム艇  
(2人乗り、3人乗り)



シットオンタイプ  
(船体に座るタイプ、安定性があり身動きがとりやすい)



カナディアン  
(主にシングルパドル使用)



スラローム艇  
(小回りが利く、回転しやすい)



シーカヤックなど細長い艇  
(直進に強い)



ショートタイプのカヤック  
(短い艇、アクティブに動ける)



ボート(船外機付き)







特定非営利活動法人 草加市カヌー協会「草加パドラーズ」  
[創立2014年12月1日，法人認定2017年8月2日]

<http://soka-paddlers.com/>

公益財団法人サイサン環境保全基金助成

